

平成21年度一般会計当初予算説明資料

7 款 商工費

1 項 商業費

2 目 商業振興費

経済・雇用政策総室（内線：7658）→事業実施：経済通商総室

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	そ の 他	一般財源	
(新) 中心市街地商業活性化支援事業	50,000	0	50,000				50,000	
トータルコスト	51,657千円（前年度 0千円）							
従事する職員数	正職員：0.2人							
主な業務内容	制度設計、実施主体等との連絡調整、申請等の審査、補助金関係業務							

事業内容の説明

1 事業の概要

中心市街地の商業活性化に資する施設整備事業に対し支援を行う市町村を対象として、助成を行う（間接補助）。

2 事業内容

○ 中心市街地商業活性化支援事業補助金（50,000千円）

対象者	商店街（法人、任意）
対象事業	アーケード、カラー舗装の整備
対象経費	施設の建設又は取得に要する経費（土地の取得・造成費を除く。）及び設計監理料の合計額から国の戦略補助金を除いたもの
補助率	市町村が補助に要する経費の1/2以内又は補助対象経費の1/3以内のうちいずれか低い額
限度額	50,000千円
補助要件	<ul style="list-style-type: none"> 中心市街地活性化基本計画に基づいて実施する施設整備事業で、国の戦略補助金の支援を受けて行うものであること 工事の施工を県内業者が行うこと

【県が支援する考え方】

- ・中心市街地活性化基本計画の効果的な推進のため、県として支援
- ・アーケード改築等で集客力を高めることにより、地元商業の活性化を支援
- ・県内施工業者を活用し、県内事業者を支援

3 参考

(1) 県内の中心市街地活性化基本計画認定状況

区域	鳥取市	米子市
認定年月日	平成19年11月30日	平成20年11月11日
計画期間	H19.11～H25.3（5年5月）	H20.11～H26.3（5年5月）
掲載事業数	54事業（新規25事業）	64事業（新規38事業）

(2) 鳥取駅前環境整備事業（21年度実施予定）

〔事業内容〕アーケード改築（延長335.5m）、歩道整備（面積2,043㎡）

〔実施主体〕新鳥取駅前商店街振興組合

〔総事業費〕425,099千円

本体工事費	394,857
設計監理料	10,000
消費税	20,242

〈財源〉国庫補助金(2/3)	263,238
県負担	47,206
市負担	47,206
組合負担	47,207
消費税（組合負担）	20,242
（計）	425,099

